

紅テントの今

巡業のヴィジョンを造っている間に、外(東日本)で起こった大龍巻。

そこには仙台、水戸もあり、私ごとの疎開地、福島県富岡町の思い出もあった。

その中でも水戸芸術館での被害を聞いて、あの横にあった空き地はどうなるのだろうか……と思ったところ、詳細な報告を聞き、そこは東京からの演劇空間を以^もって、いつか行って演じようと頭^{こうべ}を下げました。

お見舞いとは、心をそちらに飛ばしながら体は舞い演じることになるでしょう。

「ヒヤリンコ」は豆腐を売る男の話です。そしてそのオトーフは、水槽の中でゆれる漂流体です。

そして、それは求めてくるある人にしか売らないものです。

その気配りは強く、東日本での大渦巻にさまよう人々の差しのべる手をも待っています。

演劇に何ができるかと言われるならば観客と追体験しながら、＜反映、虚構空間の設定、祈り＞を秘めて、夜の幕を切って、展開をお観せすることで、ありましょ^うっ。

水戸から引越したお茶の水の風に、紅テントは、ヒラヒラと手招きします。

2011年4月11日

唐十郎

お知らせ

『東日本大震災お見舞い公演っ。』

かねてよりこの「ひやりん児」公演は、5月14日・15日水戸公演でありましたが、急遽、皆さんがご知りの、あの、飛行機が中をくぐり抜けた聖橋近くの明治大学の陽だまり広場で“紅テント、翻りたつ”ことと致しました。

そこで、この芝居は、リヤカーをひいて冷やっこの王子が今とおる。くずれ、こわれ、情^{じょう}なしの世界へ入って行く、この男の姿を見て下さい。待ってます。

劇団唐組 ひやりん児一同

C*日程 ☞ 5 / 14(土)アフタートークあり 金山秋男・中沢新一・唐十郎
15(日) " 坪内祐三・天童荒太・唐十郎
(敬称略)

C*場所 ☞ 明治大学・駿河台キャンパス 陽だまり広場

JR 御茶ノ水駅より徒歩5分

(御茶ノ水橋口改札出て左へ。山の上ホテルの看板を通りすぎて、明治大学リバティタワーの左横の階段をのぼる。)

時間 ☞ 毎夕7時開演 (6時30分開場)

前売券 ☞ 3500円 当日券 ☞ 3600円

※入場整理券及び当日券は、午後1時より受付にて発行致します。

問合せ ☞ 唐組 ☎&fax 03-3330-8118

共催:水戸芸術館、明治大学

※本公演の収入の一部は震災の義援金に致します。

